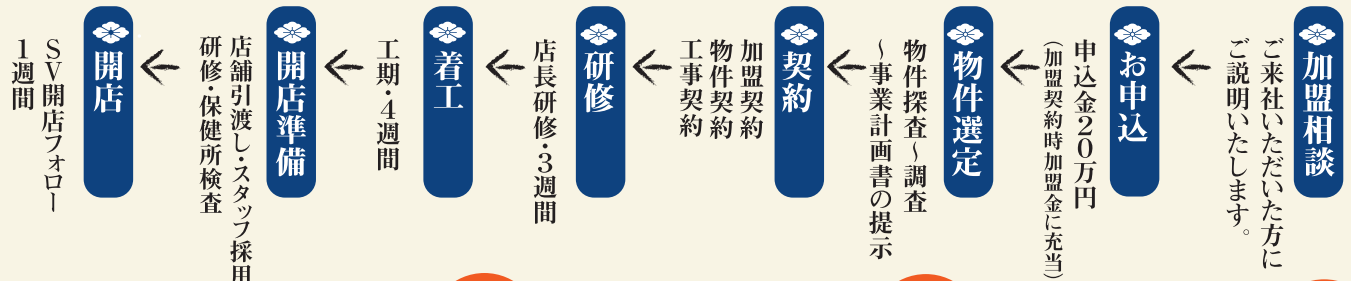


たくさんの「ごちそうさま」が聞こえるお店を展開していきます。

# 加盟店募集

## 応募から開店までの流れ



開業資金		加盟条件		収益モデル		
加盟金	200万円	サポート地域	全国	売上	5,000	
保証金	200万円	ロイヤリティ	売上の5%	原価	1,500	
設計監修費	200万円	商品フィー	供給商品の3%	雑給	1,120	
開店費用	280万円	システム費	128千円/月	販売管理費	1,074	
<b>工事</b> (内外装設備) (厨房設備) <ul style="list-style-type: none"> <li>・券売機</li> <li>・製麺機</li> <li>・情報システム</li> <li>・WEBカメラ</li> <li>・MCAN</li> </ul>		ロイヤリティ	250	商品フィー	45	
ビルイン (25坪)	1,600万円	400万円	貸与システム一式	128		
郊外 (35坪)	2,000万円	400万円	契約期間	3年	償却前利益	883

【単位:千円】

**「インタビュー」**  
**オープン当初から売り上げ目標の140%を達成**  
**「本部が選び抜いた立地で開店できたことが要」**

厚木下依知店  
 谷口真隆さん  
 2013年開業

もの従業員を抱えています。

しかし、自社で展開している飲食事業は厳しい状況が続く、新たな柱となるもの模索していたときに出会ったのが、ゆで太郎でした。「実際に食べて感じたのは、価格と味のギャップです。もりそば260円(当時)で、この美味しさは、個店や一企業では絶対に出せないと感じました」と谷口さん。

本部が直営店としても考えていたという物件を紹介してもらったことに、「本部は立地選びに関してもプロ。おかげで、最高の場所で開店することができました。オープン時には予想していた来客数400人に対し、600人ものお客様が訪れてくれ、驚くほど好調でした」と谷口さん。これまでの飲食事業の場合、開店時の売り上げは好調でも、その後、どうしても下がってしまう期間が続くそうですが、ゆで太郎の場合は、微減したもののすぐに回復し、さらに売り上げを伸ばしているそうです。

そして半年後、念願だった神奈川県厚木市に2号店をオープン。この店舗も、1店舗目同様に、スタート時から好調な売り上げが続いていると話します。

さらに、11月にオープンした3店舗目は、パチンコ店の中に開店。これは、ゆで太郎システムにとっても初の試みとなりました。「難しいと思いましたが本部に相談したところ、社長までも現場に足を運んでいただき、周辺をリサーチしてくれて。そして、外観に看板を大きく出すという条件で出店することができました」。

半年に1店舗のペースで出店し、好調な売り上げを続けるゆで太郎は、確実にリラフルの飲食事業の柱となっていると言えそうです。



ゆで太郎システム

株式会社 ゆで太郎システム  
 東京都品川区西五反田2-29-5  
 日幸五反田ビル 3F 〒141-0031  
 Tel.03(5436)1023 Fax.03(5436)0118

<http://yudetaro.jp/>

一般社団法人 日本フードサービス協会 正会員  
 一般社団法人 日本フランチャイズチェーン協会 正会員